



2026 年度 入学試験要項

編入学試験

就職率

99.8%

2024年度実績

就職希望者2,062人に対する
就職者2,058人の割合

9年連続 99%以上達成!

就職率ランキング

3年連続 全国1位!

2024年
春卒 全国1位

1位 中部大学	99.81%
2位 武庫川女子大学	99.75%
3位 関西学院大学	99.67%

朝日新聞出版「大学ランキング2026」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

2023年
春卒 全国1位

1位 中部大学	99.80%
2位 関西学院大学	99.70%
3位 武庫川女子大学	99.40%

朝日新聞出版「大学ランキング2025」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

2022年
春卒 全国1位

1位 中部大学	99.76%
2位 関西学院大学	99.64%
3位 九州産業大学	99.22%

朝日新聞出版「大学ランキング2024」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

2021年
春卒 全国2位

1位 関西学院大学	99.34%
2位 中部大学	99.22%
3位 名城大学	99.08%

朝日新聞出版「大学ランキング2023」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

立証される、中部大学の实力

東海の大学 学生数ランキング

学部生

11,009人

東海地区大学4位

1位 名城大学	15,157人
2位 中京大学	13,441人
3位 愛知学院大学	11,106人
4位 中部大学	11,009人
5位 南山大学	9,661人

朝日新聞出版「大学ランキング2026」より出典

大学の地域貢献度調査

日本経済新聞社「日経グローバル471号(2023年11月6日発行)」を
もとに、愛知県内の私立大学を独自集計

愛知県内 私立大学 1位

世界中に広がるネットワーク

学術交流協定数

22カ国・地域 60大学・機関

2025年
5月現在

海外留学派遣ランキング

総数(16単位以上取得)

朝日新聞出版「大学ランキング2026」をもとに、
愛知県内の大学を独自集計

愛知 県内 2位

〈全学生対象〉

オハイオ大学長期研修プログラム

参加者数 累計1,763人

1994年度～2024年度の累計

留学・海外研修プログラム数

22種

2024年度

求人企業数

過去最高
22,132社

2024年度実績

2023年度実績

21,099社

2022年度実績

19,667社

文理医教融合の総合大学

8学部
27学科

の学びが
ワンキャンパスに集結！

全学部・学科開講講義数

4,735講義

2024年度

ワンキャンパスの総合大学の強みを生かし
他学部・他学科の専門科目を
履修することが可能！

他学科の学生が履修できる講義数

2,949講義

2024年度

他学部・他学科履修者数

1,548人

2024年度(延べ人数)



全国的に見てもトップクラスの実績を多数獲得し、卒業生の満足度も高い中部大学。幅広い学問分野や、充実した留学制度などを備えた総合大学としての教育力、さらに産業界とも連携した高度な研究力が、社会から高く評価されています。

全国でも有数の研究力

社会の発展に貢献
高度な研究力の証明

科学研究費補助金ランキング
(配分総額)

愛知県内
私立大学

2位

朝日新聞出版
『大学ランキング2026』をもとに、
愛知県内の私立大学を独自集計

科学研究費補助金とは

豊かな社会発展の基盤となる
独創的・先駆的な研究に対する
助成を行うもの

世界的な学術誌
『Nature』が研究力を評価

研究力ランキング

中部地区
私立大学

1位

学術誌『Nature』:
Nature Index 2023 tables:
Institutions-academicより

『Nature』とは

科学技術のあらゆる分野における
高品質かつ先端科学を伝える
世界的な学術誌

卒業生満足度調査

2024年度学びに関する調査卒業時(回答率83.5%:学部卒業生1,940名/2,322名)より

Q 卒業後の進路に
満足していますか?

93.4%

「満足」「まあまあ満足」の割合

Q 学科の教育カリキュラムに
満足していますか?

93.9%

「満足」「まあまあ満足」の割合

Q 大学生活は
充実していましたか?

95.7%

「そう思う」「少し思う」の割合

Q 社会で活躍できる
自信ができましたか?

89.8%

「そう思う」「少し思う」の割合

Q 中部大学に入学して
良かったと思いますか?

95.4%

「そう思う」「少し思う」の割合

Q 中部大学に入学して良かった
と思う理由(複数選択)

- 1位 学びたい内容の学部・学科だった。
- 2位 幅広い知識や専門的な技術を身につけることができた。
- 3位 友人や教員との人脈が広がった。



本学の建学の精神と基本理念、各学部・学科の教育研究上の目的及び3つのポリシーを理解し、本学の学習・教育環境を積極的に活用して、深い知識を幅広い領域の学修を志している意欲に燃えた学生を求めます。なお、各学部・学科が教育研究上の目的を達成するための基本とされる知識を有することが必要です。そのためには高等学校での基礎となる教科等の勉学を必要とし、積極的な学習姿勢を堅持していることが大切です。その上で、皆さんが本学での学生生活を十分理解し、明確な勉学目的と意思を持って入学されることを期待しています。

■ 建学の精神

「不言実行、あてになる人間」

■ 基本理念

中部大学は、「不言実行、あてになる人間」を信条とし、豊かな教養、自立心と公益心、国際的な視野、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を育成するとともに、優れた研究成果をあげ、保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献します。

■ 使命

教育上の使命

豊かな教養とともに自立心と公益心をもち、広く国際的視野から物事を考え、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を世に送り出します。

研究上の使命

社会の発展に寄与する研究課題に取り組み、優れた研究成果をあげることによって、真理の探究と知の創造に貢献します。

社会貢献上の使命

さまざまな社会的活動に参画し、大学が保有する知的・物的資源を活用することによって、地域を中心とする社会の福利向上と発展に貢献します。

■ 学部教育の目的

本学の教育上の使命に沿い、それぞれの専門分野の基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、そして自ら学び続ける能力を身につけた、専門職業人／有識社会人となる人間を世に送り出します。

■ 3つのポリシー

各学科のディプロマ・ポリシー(DP)、カリキュラム・ポリシー(CP)、アドミッション・ポリシー(AP)は本学ウェブサイトで公表しています。

ディプロマ・ポリシー(DP) : 卒業認定・学位授与に関する基本的な方針

カリキュラム・ポリシー(CP) : 教育の実施に関する基本的な方針

アドミッション・ポリシー(AP) : DP・CP に沿った学生募集の方針と入学者選抜の方法

各学科における3つのポリシー

<https://www.chubu.ac.jp/about/facts-figures/study/3policy/>

■入学試験要項について

中部大学入学試験の出願は、インターネットを利用します。この「入学試験要項」には、入試の概要と出願から入学手続までの事項を掲載しています。「入学試験要項」を熟読して内容を理解し、出願期間内に必要書類を送付してください。インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に書類を送付しない場合や不備がある場合、出願は無効となります。詳細は [7](#) インターネット出願を確認してください。また、入試等についてのお問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。

■個人情報の取扱いについて

出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、

- (1) 入試の実施(出願処理・試験の実施等)
- (2) 入学手続

とこれらに付随する事項を行うために利用します。上記以外の目的で、本学が志願者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。

なお、本学は、上記利用目的のため、その業務の一部を本学が定める個人情報取扱の基準を満たす業者(以下、「委託業者」という)において行います。業務を委託するに当たり、委託業者に対して委託業務を遂行するために必要となる範囲で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。提供に際しては、委託業者に対して、契約により適切な管理を義務付けています。予めご了承ください。

氏名・住所・電話番号等は悪用されてはならない大切な個人情報です。これらを漏洩した結果、思わぬ深刻な事態に巻き込まれることがあります。自分や友人の個人情報は安易に他人に教えないようにしてください。[中部大学では、お問い合わせがあっても志願者の住所・電話番号などは教えません](#)。また、試験当日、試験会場及び駅周辺で合否連絡などを口実に、個人情報を記入させ、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせていることがありますが、中部大学とは一切関係がありません。十分注意してください。中部大学の合否発表は、インターネットを利用して行います。

■不測の事態が発生した場合について

災害等不測の事態が発生したことにより、入試の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトまたは[「CUhub」マイページ](#)で周知しますので注意してください。

入試に関するお問い合わせ先

中部大学入試・広報センター 入試課 TEL(0568)51-4715
午前9時～午後5時(平日のみ)

[「CUhub」](#)マイページの操作に関するお問い合わせ先

サポート窓口 TEL(0120)752-257
○期間 出願期間中
○時間 午前9時～午後8時

出願書類の不備に関する連絡先 ※出願書類に不備のあった方に本電話番号より連絡します。

中部大学 入試・広報センター入試課 TEL 0568-51-4715
○期間 出願期間中
○時間 午前9時～午後5時(平日のみ)

○不備書類再送先

出願書類に不備があった場合、以下の住所宛に簡易書留・速達で再送してください(通常の出願時は、「宛名ラベル」を使用し郵送してください)。

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 番地 中部大学 入試・広報センター入試課

入試当日のお問い合わせ先

中部大学代表電話 TEL(0568)51-1111

目 次

■出願の前に

1. 募集人員	6
2. 入試日程および時間割	7
3. 出願資格	8
4. 選抜方法	8

■出願方法

5. 出願書類	8
6. CUhub(シーユーハブ)マイページ	10
7. インターネット出願	12
8. 出願上の注意	14
9. 受験上の配慮申請について	15

■試験／合否発表／入学手続

10. 受験票	16
11. 試験当日の注意	17
12. 試験会場	18
13. 合否発表	20
14. 入学手続	20

■学費

15. 単位認定について	20
16. 第3年次編入学者の在学期間について	20
17. 2026年度入学者学費等	21
18. アドミッション・ポリシー	22
19. 入学検定料の返還	32

1. 募集人員

学部	学科	募集年次	募集人員
工 学 部	機 械 工 学 科	3年次	2
	都 市 建 設 工 学 科		2
	建 築 学 科		2
	応 用 化 学 科		2
	情 報 工 学 科		2
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科		2
経 営 情 報 学 部	経 営 総 合 学 科		6
国 際 関 係 学 部	国 際 学 科		5
人 文 学 部	日 本 語 日 本 文 化 学 科		2
	英 語 英 米 文 化 学 科		2
	心 理 学 科		2
	歴 史 地 理 学 科		2
	メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科		2
応 用 生 物 学 部	応 用 生 物 化 学 科		2
	環 境 生 物 科 学 科		2
	食品栄養科学科 食品栄養科学専攻		2
現 代 教 育 学 部	幼 児 教 育 学 科		2
	現代教育学科 現代教育専攻		2
理 工 学 部	数 理 ・ 物 理 サ イ エ ン ス 学 科		2
	A I ロ ボ テ ィ ク ス 学 科		2
	宇 宙 航 空 学 科		2

※応用生物学部食品栄養科学科は食品栄養科学専攻のみ、現代教育学部現代教育学科は現代教育専攻のみの募集とします。

2. 入試日程および時間割

出願期間(最終日消印有効)	受験票発行開始	試験日	会場	合否発表
2025年9月2日(火) ↓ 2025年9月24日(水) ※出願登録は2025年9月2日(火)午前9時から最終日午後5時まで可能です。	2025年10月3日(金) 午前9時	2025年10月11日(土)	本学	2025年10月16日(木) 午前11時

〔注意〕

- 最終日翌日の午前9時30分～正午に限り、中部大学入試・広報センター窓口で出願書類を受理します。ただし、最終日翌日が土・日・祝日の場合は、翌平日午前9時30分～正午に受理します。なお、最終日翌日には新規の出願登録は受け付けません。
- 出願・受験・合否・手続システム「CUhub」^{シニユーハブ}のアカウント作成は出願期間外でも可能です。出願登録は9月2日(火)午前9時から9月24日(水)午後5時の間に行い、出願期間内に到着するよう郵送してください。出願書類は、**出願期間最終日消印有効**とします。なお、出願登録期間中は24時間登録が可能です。
- 入学検定料納入期限は、出願登録を行った翌日の23時59分(最終日は当日の23時59分)までです。払込期限を過ぎると、出願内容が取り消されますのでご注意ください。
- 提出書類に不備がある場合は、電話またはメールによる不備通知を行います。電話番号 **0568-51-4715** からの電話、「@fsc.chubu.ac.jp」「@52school.com」からのメールを受信できるよう設定してください。不備が解消されるまで出願受付は保留になり、**不備が解消しない場合受験できないことがあります。**

時間割

	9:40	10:00		11:00	11:30
集合		小論文 (3段階評価)			面接 (3段階評価)

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者

1. 大学を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
2. 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2026 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
3. 短期大学を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
4. 高等専門学校を卒業した者及び 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
5. 大学に 2 年以上在学し、62 単位以上の単位を修得した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修得見込みの者
6. 専修学校の専門課程(修業年限が 2 年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が 1700 時間以上であるものに限る。)を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(ただし、学校教育法第 90 条第 1 項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
7. 高等学校等の専攻科の課程(修業年限が 2 年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者及び 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者(ただし、学校教育法第 90 条第 1 項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

(注意)

- (1) 工学部および理工学部においては、専修学校の専門課程又は高等学校等の専攻科の分野や履修内容が本学の志望学科と同じ分野であること。
- (2) 現代教育学部幼児教育学科においては、幼稚園教諭二種免許状及び保育士資格取得者であること。
- (3) 現代教育学部現代教育学科現代教育専攻において、小学校教諭一種免許状の取得を希望する者は、小学校教諭二種免許状取得者であること。また、特別支援学校教諭一種免許状の取得を希望する者は、小学校教諭一種または二種免許状取得者であること。
- (4) 全学部において、教員免許状の取得には、3 年～4 年間の教職課程履修が必要になる場合があります。

4. 選抜方法

書類審査、小論文(制限時間 60 分、字数制限 800 字)及び面接試験による総合評価。

5. 出願書類

1. 出願確認票

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイダンス」へ進み、[「CUhub」マイページ](#)のアカウントを作成します。

「STEP3 出願登録」から画面の指示に従って入力後、「STEP 4 出願確認・受験票出力」からプリントアウトし、提出してください。

2. 写真データ

「STEP 2 基本情報の登録と確認」から画面の指示に従って本人写真データをアップロードしてください。

出願時に登録したデータは**入学後の学生証写真としても使用します**ので、**必ず私服で撮影**してください(出身学校等の制服で撮影されたものは使用できません)。「背景の写り込み」「トリミングの不備」「手振れによる不鮮明」など、受験票および入学後の学生証の写真として利用できないと判断した場合も再撮影、再アップロードをお願いしております。

[写真店](#)や写真データ取得機能付きの**証明写真機、証明写真アプリ等の利用を推奨**いたします。

3. 成績証明書

学長もしくは高等専門学校長又は専門学校長が作成し、厳封した成績証明書を提出してください。

4. 証明書

該当する出願資格によって、証明書を提出してください。

- ① 卒業・修了(見込)証明書
- ② 大学2年次の修了(見込)証明書又は入学年月日の記載のある在学(期間)証明書

5. 志望理由書

所定の様式を本学ウェブサイトからダウンロード・プリントアウトし、記入後提出してください。

手書きの場合は、ボールペンを使用してください(鉛筆や消せるボールペンは不可)。

6. 活動実績書

所定の様式を本学ウェブサイトからダウンロード・プリントアウトし、記入後提出してください。

手書きの場合は、ボールペンを使用してください(鉛筆や消せるボールペンは不可)。

根拠資料がある場合、書類のコピー(A4サイズ)を添付(左上端をホチキス止め)してください。添付する資料の裏面には志望学科、氏名を記入してください。

記載する内容がない場合も必ず提出してください。

外国人留学生のみ

7. 在日緊急連絡票

本学所定の用紙に記入してください。緊急連絡先として記入する人は、日本国内に在住している方に限ります。

8. 履歴書・身上調書

本学所定の用紙に必要事項を記入し、提出してください。(裏面も記入すること)

9. 住民票(全部写し)

居住する市区町村役場で発行される住民票(全部写し:在留資格が明記されたもの)を提出してください。

(※1) 5. 志望理由書、6. 活動実績書、7. 在日緊急連絡票、8. 履歴書・身上調書については、本学ウェブサイトから所定の様式をダウンロードし、プリントアウトの上、作成してください。

中部大学 受験生サイト 入試情報

<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/guide/>

(※2) 証明書及び写真は、出願前3ヶ月以内に作成又は発行されたものを使用してください。

入学検定料

入学検定料 **35,000円** 納入期限 **2025年9月24日(水)**

※別途インターネット出願に関するサービス利用料がかかります。

いったん納入された入学検定料および出願書類は、返還いたしません。ただし、事由によって返還する場合があります。

詳細は **19** 入学検定料の返還を参照してください。

出願書類の確認について

書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話およびメールにて連絡をすることがあります。

電話番号 **0568-51-4715**からの着信および「@fsc.chubu.ac.jp」「@52school.com」からのメールを見逃さないようにしてください。**確認・連絡ができない場合、受験できない**可能性があります。

6. CUhub（シーユーハブ）マイページ

アカウント作成

1. 「ガイダンスページ」へアクセスし、画面右上「マイページ」に進みます。
URL: <https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu>

ガイダンスページ



2. 「マイページを初めてご登録の方」へ進みます。
 - ① メールアドレスを入力。
 - ② 1～2分後に届く確認メール(※)に記載のURL をクリック。
※上記のメールアドレスに利用者登録を完了させるメールを配信しますので、ドメイン指定受信を設定されている方は [\[@52school.com\]](mailto:@52school.com) を受信できるように事前に設定してください。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられていないか確認してください。
 - ③ パスワードを設定します。
 - ④ 再度マイページTOP画面に戻り、作成したアカウント(メールアドレス・パスワード)でログインしてください。
※アカウント情報(メールアドレス・パスワード)を忘れないようにしてください。

マイページTOP

メールアドレス登録（初回のみ）

パスワード登録(初回のみ)

マイページメニュー

マイページでは、出願、受験票の発行、合否結果の閲覧、入学を行うことができます。

以下 STEP1~4 の手順に従って手続きを進めてください。

STEP 1 ガイダンス閲覧・確認

出願方法や入学試験要項を確認し、事前に作成する書類、データを用意します。

STEP 2 基本情報の登録と確認

住所・氏名・出身高等学校等の基本情報を登録してください。基本情報の登録は出願期間外でも可能です。

基本情報の登録完了後、証明写真(高校等の制服不可)をアップロードしてください。写真は入学後、学生証等の写真に使用します。

アップロードする前に STEP 1 で写真に必要な要件を確認してください。

STEP 3 出願登録

画面の指示に従って、出願登録を進めてください。

出願登録は 2025 年 9 月 2 日(火)から行うことができます。出願期間は 2 入試日程および時間割に掲載しています。内容をよく確認した上で登録を進めてください。

STEP 4 出願確認・受験票出力

出願確認や、受験票の出力ができます。この画面から出願確認票を出力し、出願書類を同封の上、郵送することで出願が完了します。

合否結果

合否結果を確認することができます。

入学手続

合格通知書のダウンロード、入学金・授業料等の支払いができます。入学手続書類もこちらから作成します。

「CUhub」マイページTOP

The screenshot displays the 'CUhub' My Page Top interface. At the top, there's a header 'マイページメニュー' (My Page Menu). Below it, the main content area is divided into four steps, each with a title, description, and a 'Go to Step' button.

- STEP 1 出願の準備** (Application Preparation): Includes a note about the application period and a button 'ガイダンス確認に進む' (Go to Guidance Confirmation).
- STEP 2 個人情報の登録と確認** (Personal Information Registration and Confirmation): Includes a note about the application period and a button '登録・確認に進む' (Go to Registration and Confirmation).
- STEP 3 出願登録** (Application Registration): Includes a note about the application period and a button '出願登録に進む' (Go to Application Registration).
- STEP 4 出願確認・受験票出力** (Application Confirmation and Exam Ticket Output): Includes a note about the application period and a button '出願確認・受験票出力をする' (Go to Application Confirmation and Exam Ticket Output).

Below the steps, there's a dashboard with six icons and their corresponding actions:

- ★ 希望する卒業学位の変更** (Change of desired graduation degree): A button to '変更する' (Change).
- 📅 資料請求** (Request for materials): A button to '資料請求' (Request for materials).
- 🌸 入学試験** (Entrance exam): A button to '入学試験' (Entrance exam).
- ✍️ 入学手続** (Entrance procedures): A button to '入学手続' (Entrance procedures).
- 📧 メールアドレス変更** (Change of email address): A button to 'メールアドレス変更' (Change of email address).
- 🔑 パスワード変更** (Change of password): A button to 'パスワード変更' (Change of password).

7. インターネット出願

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイダンス」に進み、出願に関する手順や注意事項を確認してください。確認後、「マイページ」へ進み、「^{シユューハブ}CUhub」アカウントを作成します。マイページログイン後、以下の手順で出願登録をしてください。画面イメージは[6]CUhub(シーユーハブ)マイページで確認してください。

STEP 2 基本情報を入力

氏名、住所、連絡先、高等学校等の基本情報、写真データを登録します。

STEP 3 出願登録

入試方式、志願学科・専攻、志願者情報、アンケート等を登録し、「コンビニエンスストア」、「Pay-easy〈ペイジー〉対応銀行ATM」、「クレジットカード」、「ネットバンキング」、「PayPay」のいずれかの方法で入学検定料を支払います。

STEP 4 出願確認票の出力

出願確認票・宛名ラベルをプリントアウトし、出願書類一式を封入し郵送します。封筒(市販の角2封筒)は各自で用意してください。

**必要書類を不備なく全て郵送することで出願が完了します。
入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。**

インターネット出願のよくある質問

入学検定料納入後に入力ミスに気付いた等、よくある質問については、以下インターネット出願ガイダンス「よくある質問」をご参照ください。
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



出願登録画面の操作に関するお問い合わせ先

「インターネット出願ガイダンス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口 TEL (0120)752-257

○期間 出願期間中

○時間 午前9時～午後8時

1. 書類一覧

- A. 出願確認票(写真データ)※写真は高校等の制服不可
- B. 宛名ラベル(A4)・・・・・・Aと同時に印刷
- C. 封筒(角2サイズ)・・・・・・市販の角2封筒(各自でご用意ください)。
- D. 成績証明書
- E. 証明書(卒業・修了(見込)・在籍等)
- F. 志望理由書
- G. 活動実績書
- 〈外国人留学生のみ〉
- H. 在日緊急連絡票
- I. 履歴書・身上調書
- J. 住民票(全部写し)

(※1) D・Eについては、出願期間初日から3ヶ月以内の発行日付があること。

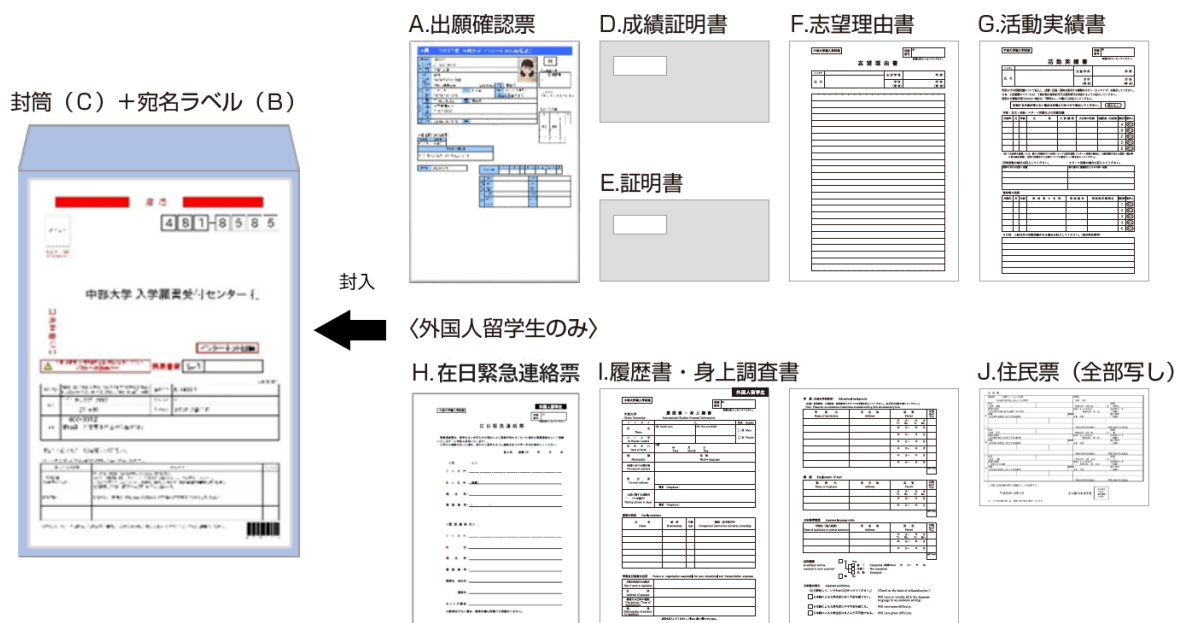
(※2) F・G・H・Iについては、本学ウェブサイト「入試情報 > 入学試験要項」より様式をダウンロードの上、作成してください。



※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。

2. 書類を封入

「封筒(C)」に「宛名ラベル(B)」をのり付けし、「出願確認票(A)」と「成績証明書(D)」「証明書(E)」「志望理由書(F)」「活動実績書(G)」(外国人留学生のみ「在日緊急連絡票(H)」「履歴書・身上調査書(I)」「住民票(全部写し)(J)」)を封入します。



3. 郵送

8 出願上の注意をよく読んで上で、出願期間内に中部大学 入試・広報センター入試課へ郵送(速達・簡易書留)してください。

必要書類を不備なく全て郵送することで出願が完了します。
入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。

8. 出願上の注意

1. 入学検定料の他に、インターネット出願に関するサービス利用料が一律1,100円かかります。
2. 入学検定料払込期限は、インターネット入力を行った翌日の23時59分(締切日は当日の23時59分)までです。払込期限を過ぎると、出願内容が取り消されますのでご注意ください。
3. 出願期間の最終日は、入学検定料払込みと郵送手続きの時間を考慮してインターネットによる出願登録を17時までとします。最終日に入学検定料払込みおよび出願書類の郵送をする場合は、郵便局での取扱時間を確認し、最終日当日の消印に間に合うように、余裕を持って支払い手続きを行ってください。
4. 締切時刻間際になりますとアクセスが集中し、登録できない状態になることがあります。時間に余裕を持ってお早めに出願登録を行ってください。
5. 出願書類に不備・不足等がある場合は受け付けません。出願に際しては十分注意してください。
6. 出願後の志望学科・専攻の変更は一切認めません。
7. いったん納入された入学検定料及び出願書類等は、返還しません。ただし、入学検定料は事由によって返還する場合があります。詳細は [19](#) 入学検定料の返還を参照してください。
8. 出願書類に虚偽の記載があった場合、また、当然記載されるべき事項の記入がなかった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
9. 受験上の配慮を希望される場合は、各入試の出願に先立って、[出願期間初日の6週間前までに、必ず中部大学入試・広報センターへ相談してください](#)。詳しくは、[9](#) 受験上の配慮申請について をご確認ください。なお、申請前に中部大学のキャンパス(設置場所、環境等)を見学されることをお勧めします。
10. 書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話およびメールにて連絡をすることがあります。電話番号[0568-51-4715](tel:0568-51-4715)からの着信および「[@fsc.chubu.ac.jp](mailto:fsc.chubu.ac.jp)」「[@52school.com](mailto:52school.com)」からのメールを見逃さないようにしてください。[確認・連絡ができない場合、受験できない](#)可能性があります。

9. 受験上の配慮申請について

病気・負傷や障がい等のために受験上の配慮を必要とする場合は、**出願期間初日の6週間前まで**に事前申請を行ってください。複数入試の受験を希望する場合は、初回入試の申請期日までに申請してください。申請に間に合わない場合は、当該入試での配慮提供(支援)ができない場合がありますので、予めご承知おきください。申請内容に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて受験上の配慮について検討しますが、場合により、事前面談をお願いすることや、ご希望に添えないこともあります。ただし、事前面談の要否や内容が合否に影響を与えることはありません。急な病気や怪我のため、受験に際し、配慮が必要となった場合はすみやかに本学入試・広報センターまでご連絡ください。**修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまで**お問い合わせください。

■申請の流れ

1. 電話による申し込み

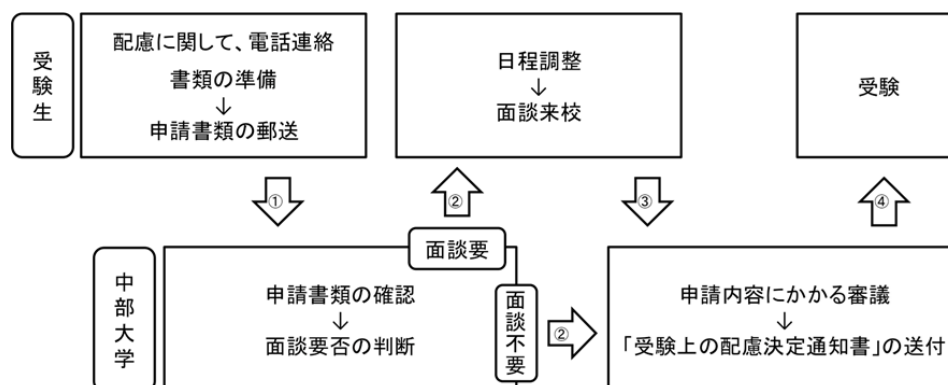
- ・ **出願期間初日の6週間前まで**に本学入試・広報センターへ電話にてお問い合わせのうえ、申請書類を提出してください。
- ・ 必要に応じて、本学にお越しいただく場合があります。

2. 申請書類の提出

以下①～④の書類を本学入試・広報センターへ提出してください。

- ① 受験・修学上の配慮申請書(本学ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入)
- ② 医師の診断書のコピー(現在の体調および必要な措置に関する医師の見解について、具体的に示されたもの)
- ③ 大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」のコピー(該当者のみ)
- ④ 障害者手帳等の写し(該当者のみ)

【申請のフロー】



3. 配慮事項決定通知について

提出された申請書類に基づき、本学で配慮事項を決定し、配慮事項決定通知書を送付いたします。

入試当日は、決定通知書を持参してください。期日を過ぎて申請した場合、入試当日に配慮提供(支援)ができないことがあります。可能な限り早めに相談してください。

受験上の配慮例

別室での受験、試験時間の延長、試験室入口までの付添者の同伴、問題用紙や解答用紙の拡大、拡大鏡の持込と使用、会場や座席位置の変更、注意事項の文書伝達、試験時間中の常備薬服用の許可 など

お問い合わせ及び申請書類の送付先

〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200

中部大学 入試・広報センター「受験上の配慮申請担当」宛

電話 0568-51-4715 ※受付時間 平日：午前9時～午後5時

修学上の配慮に関するお問い合わせ窓口

修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまでお問い合わせください。

中部大学 学生サポートセンター

電話 0568-51-4478 ※受付時間 平日：午前9時～午後5時

10. 受験票

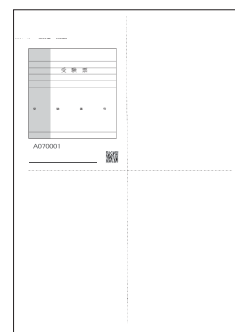
受験票は「CUhub」マイページから「STEP 4 出願確認・受験票出力」に進み、ダウンロード・プリントアウト(A4・モノクロ可)し、入試当日持参してください。

受験票の郵送は行いません。なお、出願手続に不備があった場合は、その事後処理が終わるまで受験票の発行はできません。試験日の2日前になってもマイページから印刷できない場合、以下のお問い合わせ先へ連絡してください。

発行開始日時: 2025年10月3日(金) 午前9時

必ずA4で印刷してください(モノクロ可)。

※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。



受験票記載内容の問い合わせについて

入試制度・志望学科(専攻)が出願時に入力したものと違う場合、至急中部大学入試・広報センターに連絡してください。

氏名の入力ミスは、入試当日「仮受験票交付所」に申し出てください。

※コンピュータ処理上表記できない文字(氏名等)は、常用漢字またはカタカナに置き換えます。受験には差し支えありません。

お問い合わせ先 中部大学 入試・広報センター 入試課 TEL.0568-51-4715

受験票発行・操作に関するお問い合わせ

以下よりインターネット出願ガイダンスの「よくある質問」をご参照ください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



「CUhub」マイページの操作に関するお問い合わせ先

「インターネット出願ガイダンス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口 TEL 0120-752-257

○期間 出願期間中

○時間 午前9時～午後8時

11. 試験当日の注意

1. 持参するもの	1. 受験票：プリントアウト(A4モノクロ可)したものを持参してください。紛失又は忘れた場合、「仮受験票交付所」に申し出て、仮受験票発行の手続きをしてください。試験室の入退室時には、受験票を携帯してください。詳細は「10」受験票を参照してください。 2. 筆記用具：HBの鉛筆、シャープペンシル、プラスチック消しゴム ※下敷き等の使用は認めません。 3. 時計：時計以外の機能がついたものの使用は認めません。 4. 昼食：昼食をとる場合は持参のうえ、自席でとってください。 5. その他：ひざ掛け、座布団、クッションなどは、試験当日に監督者が不正行為の可能性がないか確認した上で、使用を認めます。事前の使用許可申請は不要です。
2. 試験室の入退室	1. 試験室は8時30分に開場します。 2. 受験者は入試前日までに本学ウェブサイトにて試験室を確認してください。 3. 携帯電話等の使用は認めません。試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。 4. 机に示した受験番号を確認の上、集合時間までに指定の場所に着席してください。 5. 試験開始後30分までの遅刻は認めます。ただし、そのための試験時間の延長はしません。また、30分以降の遅刻は欠席者とみなし受験できません。公共交通機関の遅延等による場合は、TEL.0568-51-1111(中部大学代表番号)に連絡し指示を受けてください。 6. 試験時間中は、試験終了まで途中退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合は、すぐに監督者に申し出てください。ただし、一時退室した分の試験時間の延長はしません。
3. 試験時間中の注意	1. 試験室では、受験票を机上の番号札の横に置き、監督者の指示に従ってください。 2. 携帯電話等は試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。試験時間中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ)、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器や、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すると不正行為となります。 ※ただし、使用が認められている場合を除く。イヤホンは装着していれば使用しているものとします。不正行為を行った場合、当該年度全ての入試の成績を無効とします。また、納入済の入学検定料、入学料は返還いたしません。 3. 解答用紙に、受験番号・氏名等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。
4. 受験上の配慮について	病気・ケガ等で通常の試験室での受験に支障がある場合は、「9」受験上の配慮申請についてを確認してください。
5. 受験できない者	学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し、試験当日までに出席停止期間を経っていない場合は、他の受験者や監督者等に感染のおそれがあるため受験することができません。 ※該当者は、試験当日午前9時30分までに欠席登録フォームへ入力後、「診断書」を郵送してください。詳細は個別にお知らせします。
6. その他	1. 荒天等による交通機関への影響に十分注意し、遅刻しないようにしてください。 2. 災害等不測の事態が発生したことにより、入試の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトにて周知しますので注意してください。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。

入試における不正行為の取り扱いについて

中部大学では入試における公平性・公正性を確保するため、不正行為について厳正に対処します。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。また、当該年度全ての入試において、成績を無効とします。不正行為の範囲と対応の詳細は、以下のウェブサイトまたは右のQRコードよりご確認ください。

<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/notice/>



欠席登録フォーム

入試を欠席する方は、試験当日午前9時30分までに、以下ウェブサイトまたは右のQRコードから欠席登録フォームへ進み、必要事項を登録してください。

<https://forms.gle/RkBAamqgDWMJCn5F9>



12. 試験会場

中部大学 〒487-8501 愛知県春日井市松本町1200 TEL.0568-51-1111(代表)

1. 試験室の詳細・集合場所は、入試の前日までに 大学公式ウェブサイト > 入試情報 > お知らせ でお知らせします。
2. 受験生・付添者は、キャンパスプラザを控室として利用できます。

本学までの交通機関

1. JR中央本線「神領」駅下車

- (1) 普通列車に乗車してください。快速列車は停車しないので注意してください。
- (2) 神領駅北口から名鉄バス中部大学線(片道260円)を利用してください。所要時間は約10分です。
試験当日は「土曜・休業中」ダイヤ(8時5分～9時25分までは約10分間隔)で運行します。
詳しくは、本学ウェブサイト「交通アクセス」をご確認ください。

<https://www.chubu.ac.jp/about/location/bus/>



2. JR中央本線「高蔵寺」駅下車

高蔵寺駅から名鉄バス「中部大学」行をご利用ください。発着数が少ないため、ご利用の際は時刻表を十分確認してください。

3. 自家用車

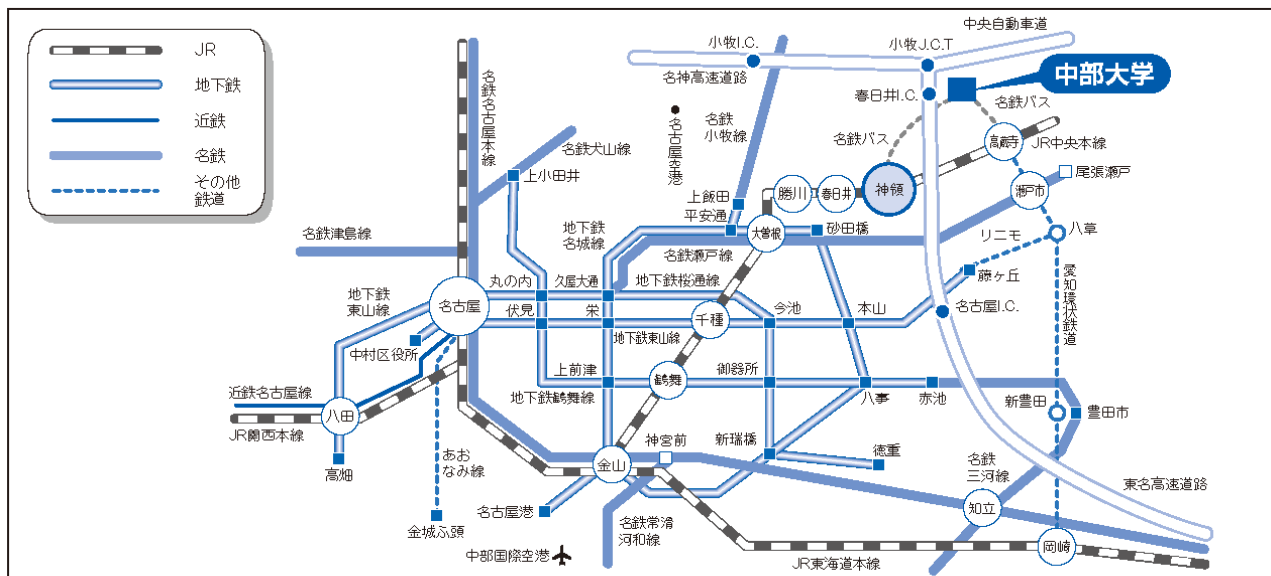
大学構内の駐車場が利用できますので正門から入場してください(入試当日大学構内は一方通行となります)。

例年、路上駐車や近隣店舗への駐車が多く、周辺地域の方々から苦情が寄せられます。近隣の皆様への多大な迷惑となりますので、マナーを守ってご来校いただきますようお願い申し上げます。

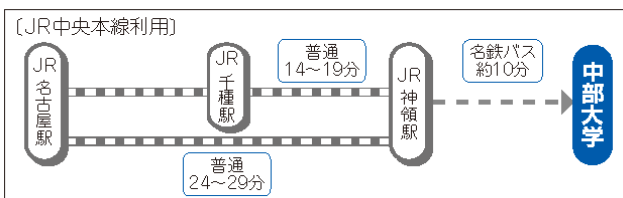
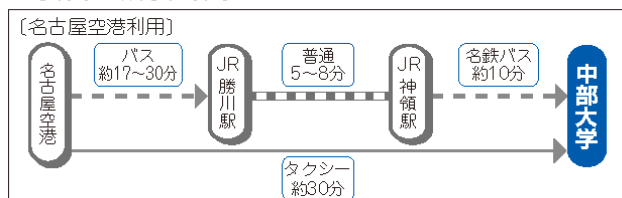


試験会場の下見について

試験会場の下見は入試前日の午後に行ってください。なお、試験室には入れません。建物の外観確認に留めてください。



主要交通所要時間



13. 合否発表

合否発表日の午前11時から「CUhub」で合否結果を発表します。「CUhub」マイページにログインし、「合否結果」から確認してください。

合否発表日時

2025年10月16日(木) 午前11時

注意事項

- (1) 電話やメール等による合否の問い合わせには一切応じません。
- (2) 合否に関する通知書の送付は行いません。合格通知書が必要な方は「CUhub」マイページより「入学手続」に進み、ダウンロードしてください。
- (3) サービス開始直後はアクセスが多くながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間をおいてからアクセスしてください。
- (4) 「CUhub」合否結果の「誤操作」「見間違い」等を理由とした手続締切日後の入学手続は認めません。

14. 入学手続

1. 入学手続は「CUhub」の「入学手続」から行います。入学手続に関する書類等の送付はありませんので、各手続の期限にご注意ください。詳細は、本学ウェブサイト公開する入学手続要項で確認してください。
2. 入学手続期限は締切日必着です。期限を過ぎたものについては一切受理しません。期限までに手続を完了しない場合、入学許可はその効力を失います。
3. いったん納入された入学料および入学手続書類等は、返還しません。
4. 入学手続要項の確認不足等を理由とした手続締切日後の入学手続は認めません。

入学手続期限(必着)

入学料の納入期限	授業料等の納入期限	書類の提出期限
2025年11月5日(水)	2026年3月9日(月)	2026年3月11日(水)

入学辞退者への授業料等の返還について

学費等を納入した者で入学を辞退する場合には、入学料を除く学費(授業料・施設設備費・教育充実費)、委託徴収会費等を返還します。返金額は返還事務手数料(500円)を除いた金額となります。返還手続は「CUhub」マイページの「入学手続」から行ってください。

国の教育ローンについて

入学料、学費、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度として、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」があります。詳しくは、「国の教育ローン」ウェブサイトをご確認ください。

15. 単位認定について

第3年次編入学者の単位の認定は、第1年次及び第2年次において合わせて62単位修得したものとみなします。

16. 第3年次編入学者の在学期間について

第3年次編入学者の在学期間は、4年を超えることはできません。

17. 2026年度入学者学費等

学費等は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。なお、保険料は改定される場合があります。詳しくは入学手続要項で確認してください。

■工学部・応用生物学部・理工学部

(単位:円)

	3年次			4年次	
	第1回入学手続	第2回入学手続	秋学期	春学期	秋学期
入学料	280,000	—	—	—	—
授業料	—	475,000 332,500	475,000 332,500	480,000 336,000	480,000 336,000
施設設備費	—	140,000	140,000	145,000	145,000
教育充実費	—	75,000	75,000	75,000	75,000
後援会費 ※	—	25,000	—	—	—
学生教育研究災害備蓄保険料 ※	—	1,750	—	—	—
学生教育研究賠償責任保険料 ※	—	—	—	—	—
小計	280,000	716,750 574,250	690,000 547,500	700,000 556,000	700,000 556,000
合計	1,686,750 1,401,750			1,400,000 1,112,000	

■経営情報学部

(単位:円)

	3年次			4年次	
	第1回入学手続	第2回入学手続	秋学期	春学期	秋学期
入学料	280,000	—	—	—	—
授業料	—	375,000 262,500	375,000 262,500	380,000 266,000	380,000 266,000
施設設備費	—	120,000	120,000	125,000	125,000
教育充実費	—	75,000	75,000	75,000	75,000
後援会費 ※	—	25,000	—	—	—
学生教育研究災害備蓄保険料 ※	—	1,750	—	—	—
学生教育研究賠償責任保険料 ※	—	—	—	—	—
小計	280,000	596,750 484,250	570,000 457,500	580,000 466,000	580,000 466,000
合計	1,446,750 1,221,750			1,160,000 932,000	

■国際関係学部・人文学部

(単位:円)

	3年次			4年次	
	第1回入学手続	第2回入学手続	秋学期	春学期	秋学期
入学料	280,000	—	—	—	—
授業料	—	395,000 276,500	395,000 276,500	400,000 280,000	400,000 280,000
施設設備費	—	120,000	120,000	125,000	125,000
教育充実費	—	75,000	75,000	75,000	75,000
後援会費 ※	—	25,000	—	—	—
学生教育研究災害備蓄保険料 ※	—	1,750	—	—	—
学生教育研究賠償責任保険料 ※	—	—	—	—	—
小計	280,000	616,750 498,250	590,000 471,500	600,000 480,000	600,000 480,000
合計	1,486,750 1,249,750			1,200,000 960,000	

■現代教育学部

(単位:円)

	3年次			4年次	
	第1回入学手続	第2回入学手続	秋学期	春学期	秋学期
入学料	280,000	—	—	—	—
授業料	—	370,000 259,000	370,000 259,000	375,000 262,500	375,000 262,500
施設設備費	—	120,000	120,000	125,000	125,000
教育充実費	—	75,000	75,000	75,000	75,000
修学諸費	—	20,000	20,000	20,000	20,000
後援会費 ※	—	25,000	—	—	—
学生教育研究災害備蓄保険料 ※	—	1,750	—	—	—
学生教育研究賠償責任保険料 ※	—	680	—	—	—
小計	280,000	612,430 501,430	585,000 474,000	595,000 482,500	595,000 482,500
合計	1,477,430 1,255,430			1,190,000 965,000	

※は委託徴収会費等

学費等は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。なお、保険料は改定される場合があります。詳しくは入学手続要項で確認してください。

私費外国人留学生(外国政府及び企業派遣学生を除く。)について、入学時までに在留資格「留学」を取得している方については、青字表記の金額となります(授業料を30%減免)。

18. アドミッション・ポリシー

中部大学の各学科・専攻では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)および教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

工学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

工学をはじめ科学技術全般に関心と学習意欲を持ち、工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

工学部 機械工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、工学および機械技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 機械工学の基本を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 機械工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、機械工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

数学と物理の基礎、特に、指数・対数、三角関数・ベクトル、微分・積分、力のつり合い、物体の運動などを理解し応用できることが望まれる。

工学部 都市建設工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、都市建設(まちづくり)に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 都市建設工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 都市建設工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、地域のデザインを通して地球環境の保全、人間社会の持続可能な発展、災害対策に関わる領域で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の教育内容(数学・物理の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけることが望まれる。他者とのコミュニケーションをとる積極性と自分の考えを伝えるための表現力が望まれる。

工学部 建築学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能で豊かな社会を創造する建築に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 機能的で、安全、美しい建築のあり方を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 建築学とともに人間・社会・芸術に強い関心と高い学習意欲をもち、建築設計・計画、建築環境・設備、建築構造、建築生産、建築史、都市計画に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学、物理の基礎知識とその応用に資する読解力を身につけておくこと、地理歴史、芸術など日常的に幅広く学習する習慣を身につけておくことが望まれる。

工学部 応用化学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、化学を中心とした自然科学や工学分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 化学を中心とした科学技術を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 化学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、化学計測、無機・有機およびナノ複合材料、エネルギー、環境などの領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校で学ぶ化学、数学、物理に関する基本事項(モルや濃度の計算、指数・対数など化学に関連する数値の取り扱いを含む)を幅広く理解しておくことが望まれる。好奇心を持ち、わからない点を自発的に行動して解決するなど、学問に積極的に取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

工学部 情報工学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、発展し続ける情報工学の技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 幅広い情報工学の様々な分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) コンピュータの仕組みや応用に強い関心と高い学習意欲をもち、高度情報化社会において情報科学、ソフトウェア、情報通信、ハードウェアに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の数学、物理、英語を理解しておくことが望まれる。また、論理的な文章に慣れておくことが望まれる。情報工学の技術や社会応用について、自ら調べ、勉強して理解しようとする積極性が望まれる。

工学部 電気電子システム工学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、電気工学や電子工学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 電気工学や電子工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 電気電子システム工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、電力・設備、電機・計測制御、材料・デバイス、通信・システムに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学(三角関数、指数・対数関数、微分・積分、複素数、ベクトルなど)と物理(力学、電磁気など)を理解し、物事の探究に活用できることが望まれる。身の回りにある電気機器や電子機器について自ら調べ、仕組みを考えようとする姿勢を身につけておくことが望まれる。

経営情報学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

企業経営や情報ビジネスに強い関心をもち、情報システムや会計をはじめとする経営・情報に関わる知識・技術を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

経営情報学部 経営総合学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、経営・情報・会計の分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 経営・情報・会計を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 企業経営と情報に強い関心と高い学習意欲をもち、経営者や会社のキーパーソンとして活躍しようとする意欲がある。または、情報システムの知識・技術に関わる領域や会計専門職や会計の知識に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の授業科目のうち、特に英語、数学、国語、地歴・公民の学習内容を習得していることが望まれる。また、経営・経済分野の新聞やニュースに対して、意見を言えるようにしておくことが望まれる。

国際関係学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

外国語や国際関係に強い関心を持ち、世界の動きを多面的に理解することを通して、多文化共生や国際的な事象に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

国際関係学部 国際学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、国際的な事象や世界の動きに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 国際関係や他文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 世界各国・地域の人々の生活や社会制度、英語や中国語などの外国語、国際関係に強い関心と世界の動きを多面的に理解する学習意欲を持ち、積極的に他者とコミュニケーションを図り、多文化共生社会や国際政治・国際経済・国際協力に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくとう望ましいこと

国語・社会・英語についての基礎学力を有し、政治経済や倫理社会などにも意欲をもって取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

人文学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

人間や文化に関わる分野に強い関心と高い学習意欲を持ち、人文学の素養を身につけたたくましい社会人として、社会に貢献しようとする意欲がある。

人文学部 日本語日本文学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、日本語・日本文学・日本文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 日本語・日本文学・日本文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 日本語・日本文学・日本文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、日本の言語や文化に関する深い知識と理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくとうまいこと

高等学校の教育内容(国語・歴史)の基礎などを幅広く理解し、読書を習慣化することが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

人文学部 英語英米文化学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、英語圏の言語や文化、教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 英語だけでなく、英語圏の歴史や社会や文化、日本における英語教育を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 英語圏の言語・文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、本格的な英語運用能力と異文化理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくとうまいこと

高等学校における英語や国語などの教育内容を理解し、自律した学習習慣を身につけておくことが望まれる。英語で積極的にコミュニケーションをとろうとする意欲と英語圏の文化に対する強い関心があることが望まれる。ことばに対する強い関心があり、基礎的な英語運用能力を備え、さらに高めたいという意欲を有していることが望まれる。

人文学部 心理学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、人の「こころ」に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 心理学の幅広い領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 人の「こころ」をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、「こころ」に関する問題を論理的に解明し、表現する力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくとうまいこと

調査や実験等で得られたデータを統計的に分析するための数学的能力、論理的思考力を身につけておくことが望まれる。結果を読み取り、理解し、筋道たてて記述するための国語力を身につけておくことが望まれる。海外の文献を読むための英語力を身につけておくことが望まれる。

人文学部 歴史地理学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、歴史学・地理学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 歴史学・地理学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 歴史や地理をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、歴史学・地理学の専門知識と研究方法を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくとうまいこと

高等学校で学習する国語、社会、英語の内容を理解しておくことが望まれる。歴史または地理について自分の興味ある内容を積極的に説明できることが望まれる。

人文学部 メディア情報社会学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) メディア情報・地域社会をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、高度なキュレーションスキルとクリエイションセンスを活かすことのできる領域を通して、末長く社会に貢献する意欲がある。

身につけておくとうまいこと

メディアの影響について考える姿勢を身につけておくことが望まれる。筋道の立った文章を書くための文章力を身につけておくことが望まれる。他者に自分の考えを表明できるコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。社会の中の出来事に関心をもつ姿勢を身につけておくことが望まれる。インターネット上の情報の真偽について考える習慣を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

バイオサイエンス・バイオテクノロジーや食・栄養分野に強い関心と高い学習意欲をもち、バイオ・食品・栄養・健康に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物学部 応用生物化学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスとバイオテクノロジーに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 植物、動物、微生物のバイオサイエンスとバイオテクノロジーに強い関心と高い学習意欲をもち、医療や医薬品・食品などのバイオサイエンスとバイオテクノロジー分野に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくとうまいこと

高等学校の教育内容(化学、生物、数学など)を理解し、日常的な学習習慣を確立しておくことが望まれる。
自分の考えを表現できること、および筋道の通った文章が書けることが望まれる。

応用生物学部 環境生物科学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能な社会実現に必要な環境・生物に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを基礎とした環境・生物を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーを応用した環境生物学に強い関心と高い学習意欲をもち、環境評価や環境問題の解決に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくとうまいこと

高等学校の生物・化学の基礎知識を習得し、環境・生物に関連する自然科学分野の文章読解力、作文能力を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部 食品栄養科学科 食品栄養科学専攻

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスを基盤とした食と栄養に関する科学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 「食」や「栄養」に関わる分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 「食」や「栄養」に強い関心と高い学習意欲をもち、食品科学と栄養科学に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくとうまいこと

高等学校の教育内容(特に国語、生物・化学、英語の基礎など)を理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、食を通じた人の健康に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 栄養学を基盤とした食品の機能と人体の機能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 「食」と「健康」に強い関心と高い学習意欲をもち、国家資格としての管理栄養士に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくべきこと

高等学校の国語、化学(化学基礎)、生物(生物基礎)などを理解しておくことが望まれる。管理栄養士の活躍する場とその役割を調べ、理解しておくことが望まれる。

現代教育学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

乳幼児および児童生徒の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、保育や教育などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

現代教育学部 幼児教育学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、乳幼児の保育・教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 乳幼児の保育・教育に関わる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 乳幼児の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくべきこと

高等学校までの教育内容(国語の基礎知識、音楽・美術・保健体育に関する基礎技能など)を習得し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

現代教育学部 現代教育学科 現代教育専攻

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、「次世代教育」の在り方に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 小・中学校、特別支援学校で求められる教育・支援活動に必要な知識や技能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 児童生徒の教育に強い関心と高い学習意欲をもち、小学校教諭・中学校理科教諭・特別支援学校教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくべきこと

高等学校までの教育内容(実技を含む)を理解しておくことが望まれる。また、習得した学習内容を説明できる表現力と他者とのコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。

理工学部

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 勤勉で、礼儀正しく、自己、他者を尊重し、理工学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、理工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

理工学部 数理・物理サイエンス学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
- (3) 理学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
- (5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 数学および物理学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、数学およびデータサイエンス等の応用分野を含めた数理科学、物理学および物質科学や宇宙・地球科学等の応用分野を含めた物理科学に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

身につけておくべきこと

- ・数学、理科(物理・化学)、国語、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
- ・物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
- ・化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

理工学部 AIロボティクス学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) ロボット理工学とともに、ものづくりに強い関心と高い学習意欲をもち、機械、電気、電子、情報工学などに関わるロボット製作や工学デザイン領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくとうまいこと

- ・数学、理科(物理・化学)、国語、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
- ・物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
- ・化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

理工学部 宇宙航空学科

求める人間像1

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 宇宙航空学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、制御理論や流体力学、材料力学などに関わる航空機製造や宇宙に関係する領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくとうまいこと

- ・数学、物理、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では数と式、統計・データの分析、二次関数、三角関数、微分・積分、指数・対数、複素数、ベクトルなど。
- ・物理では物体の運動とエネルギー、力の釣り合い、気体の状態変化、電気・磁気など。

19. 入学検定料の返還

下記「1. 入学検定料返還請求事由」に該当し、かつ下記「4. 返還請求方法」に則り請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。なお、入学検定料の返還には、請求締切以後1～2ヵ月程度かかります。

1. 入学検定料返還請求事由

- (1) 出願書類を郵送しなかった(入金後間違いに気付いた、重複して登録してしまった等)
 - (2) 出願書類を郵送する前に出願を取り止めた(他大学または本学の他の試験に合格した等)
 - (3) 出願期間最終日までに書類を郵送できなかった
 - (4) 出願資格がないことが判明した
 - (5) 感染症等により受験できなかった ※該当する方は、試験当日電話連絡後、1週間以内に証明書類(診断書等)を郵送してください。
- ※出願書類提出後、受験を取りやめる、または試験当日欠席した場合は対象となりません。

2. 返還請求受付締切日

下記締切日までに申請してください。【必着】

2025年9月29日(月)

3. 事務手数料

入学検定料返還事務手数料として、整理番号1件につき500円徴収します。返金額は事務手数料を除いた金額となります。

4. 返還請求方法(郵送に限ります)

下記を封入し、宛先左側に「入学検定料返還申請書在中」と朱書きの上、郵送してください。

宛先:〒487-8501 春日井市松本町1200 中部大学入試・広報センター 入試課

- (1) 入学検定料返還申請書(本学ウェブサイトから指定様式をダウンロード)
黒ボールペンで必要事項を記入してください。
- (2) 診断書などその事実を証明する書類(返還申請事由が(5)の場合)
領収書、医療費明細書、保険調剤明細書等は、病名や療養期間が判別できないため受付できません。

5. 返還手続上の注意

- (1) 請求締切日までに必要書類が提出できない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は、請求を受理しません。
なお、訂正は二重線で行い、訂正印を押印してください。
- (2) 入学検定料返還先口座の名義は、志願者本人または保護者としてください。



中部大学

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 番地 ☎ 0120-873941

ホームページ <https://www.chubu.ac.jp/>

中部大学は、よりよい環境対策をめざし、エコキャンパスとして、大学全体で取り組んでいます。